

令和5年度 県民いきいき活動奨励賞 受賞団体の概要

(50音順、敬称略)

【 NPO・ボランティア部門 】 16団体

○相生^{あいおい に ちょうないせいそうかい}2町内清掃会（浜田市）

地域内の様々なスキルを持った人材を活用し、住みよい地域づくりを目指し県道や公園、河川等の環境整備を行っている。活動を通じて世代間の交流とつながりを深めるとともに、子供たちには地域の歴史や災害についての学習の場も提供している。



○浅利^{あさり}ボランティア^{かい}つくしの会（江津市）

2人に1人が高齢者という浅利地区において、高齢者が安心して暮らし続けるため、日常的に近隣での見守りや声かけを行い、地区の中で報告・情報交換を定期的の実施している。給食の提供をとおした交流の場は、高齢者の孤立防止にもつながっている。



○駅舎^{えきしや}プラン（奥出雲町）

駅舎の利活用をとおして地域活性化を図りたいと始まった活動は、子どもたちが始めたダンスによるトロッコ列車の出迎え、駅舎で行う親子活動、地域の住民による大旗を振ってのトロッコ列車応援、菜の花栽培、ジオラマ制作など、訪れた人々の興味や関心を引くだけでなく、地域住民のコミュニケーションの場としても浸透している。



○隠岐^{おき}五箇^ご御嶽^かぼたん園とその^{えん}周辺^{しゅうへん}の桜^{さくら}を守る会^{まも}

～一夜ヶ嶽^{いちやがだけ}に花^{はな}と緑^{みどり}とやすらぎを～（隠岐の島町）
かつて3万本の牡丹を有し多くの観光客が訪れた隠岐御嶽ぼたん園が、後継者不足から荒れ地と化していく中で、ボランティアや地域の方々と協力し草刈りや花植えイベントを実施。また、福祉施設や病院へ園で咲いた花を贈呈する等の活動を続けた結果、今年のGWには100名近くが園を訪れている。



○嘉久志^{か く し ちょうりつのうかつしょうがっこう}町立脳活笑学校（江津市）

地域から認知症の人や引きこもりの人が少しでも減るよう65歳からの入学が可能な学校を創設。3学期制で週1回1時間の授業で、生徒には宿題も与えられ、4カ月ごとに実施する認知症の検査データからその効果も実証している。福祉関係者等の見学や体験の受け入れ、講習会などを行い、他地域にも活動が広がるよう活動している。



○「自分ごと化会議^{じぶん か かいざいんまつえ じっこういんかい}in松江」実行委員会（松江市）

まちのことを自分の頭で考えて行動できる＝「自分ごと化」する市民が増えることを目的に、松江市民の生活の中の課題や問題点などについて、上下関係・利害関係なく安心して話し合える場を提供している。



○島田^{しまた}さわやかネット（安来市）

地域の子ども達を地域で見守るために、安全声かけ運動、通学時の見守り、防犯訓練への協力等の活動を行い、地域全体の安全に寄与している。各学期に1度小学校との連絡会を開催し、地域と学校の意見交換の場を設けるなど、会員にもやりがいや生きがいの気持ちが生まれている。



○島田^{しまた}地区福寿会^{ちくふくじゅかい}（安来市）

年間をとおして15回程度ふるさと教育の学習支援を子どもたちに対し行っている。教科書や教職員だけでは伝えきれない地域の自然や歴史、文化等を実際に見学・体験し、学ぶ機会を提供している。核家族化が進む中、祖父母世代と孫世代の交流の場の創出にも貢献している。



○荘原^{しょうばら}地区寿昌^{ちくじゅしょう}クラブ^{れんごうかい}連合会^{そうわかい} 荘和会（出雲市）

高齢者が地域に貢献、また自分自身も社会参加で元気をもらい、いきいきとした人生を送りたいという思いから、平均年齢80歳の会員たちで町内の神社境内やコミュニティセンターの清掃、児童の見守り活動を行っている。新規会員の加入促進活動も積極的に行っており、昨年度は14名の新規加入があるなど、仲間づくりにも取り組んでいる。



○新庄^{しんじょう}通学路^{つうがくろ}等ボランティア^{とう}の会^{かい}（雲南市）

地域の安心・安全確保のため、年間を通して児童・生徒の見守り挨拶運動を行うだけでなく、冬季の積雪時には、通学路確保のため早朝5時から約2kmにわたって自前の除雪機で除雪作業を行い通学路の確保に努めている。



○^{しんわ}神和サロン（出雲市）

「歩いていける範囲での」高齢者の居場所づくり、交流の場、生きがいづくりの場の創出を目的に、スポーツ体験、保育園児・福祉施設との交流、バドミントン・腕自慢披露等様々な活動を実施している。地域課題に対応するため、行政が実施する出前講座をいち早く導入し、参加者の社会参画の動機づけとなっている。



○^{とくていひえいりかつどうほうじんゆーがくかも}特定非営利活動法人Yu-Gaku加茂スポーツクラブ（雲南市）

高齢化率40%と地域の少子高齢化が進むなか、地域住民の「健康づくり」「生きがいづくり」「コミュニティづくり」のため、スポーツ教室を展開する他、登山や夏祭り、餅つきとそば打ち体験など住民のサポートのもと季節ごとのイベントを実施し、交流の場を創出している。幼児から高齢者まで約200名の会員が活動している。



○^{なおえいつしきかざほぞんかい}直江一式飾り保存会（出雲市）

長年に渡り直江一式飾りの制作・展示活動を行い、近年では作り手が高齢化し伝統継承が危惧されている一式飾りを未来につなぐため、小中学生に制作体験を実施し、公共施設や直江地区最大のイベントである「なおえ夏祭り」に展示するなど地域おこしの一役も担っている。



○^{なのかいちこそだ}七日市子育てサロン さくらんぼクラブ（吉賀町）

親同士で子育ての悩みを共有し、育児疲れやストレスを軽減することのできる場を設けることで、楽しく安心して子育てのできる環境作りを目指し、長年にわたって活動している。1ターナー1ターナー者にとっても地域社会との繋がりを築き孤立・孤独を解消できる場となっている。



○^{まつえしきかい}松江四季の会（松江市）

学校や公民館、高齢者福祉施設等で長唄三味線の奏会や鑑賞会を積極的に実施している「松江簗里会」の支援を中心に活動している。県内の音楽教員に呼びかけ、三味線・長唄の体験の機会を提供するなど和文化継承に貢献している。



○ミュージック・笑^{しょう}（西ノ島町）

町内にある社会福祉施設やコミュニティ図書館等で高齢者や子育て世代、子どもたちを対象にコンサートや音楽療法を行っている。音楽活動による健康推進、生きがいの高揚、世代間の交流の場を確立することを目指して継続的な活動を行っている。



【企業部門】 3団体

○株式会社ウエスコ^{かぶしがいいしや} 島根支社^{しまねししや}（松江市）

尾原ダム建設工事に携わっており、ダム完成後も地域活性化に貢献したいという思いから、さくらおろち湖周辺の草刈り、自転車コースの環境保全やポートコース場、自転車競技施設の環境美化活動を行っている。その他宍道湖夕日スポットボランティア活動や斐伊川一斉清掃等の活動もしており、周辺地域へ貢献している。



○株式会社大隆設計^{かぶしがいいしやだいいりゆうせつけい}（出雲市）

出雲市の建設コンサルタントとして、地域の思いに還元していくことが次世代の「会社のあり方」と考え、さくらおろち湖周辺の環境保全活動や県道斐川一畑大社線の草刈り、ごみ拾い等を継続して行っている。



○有限会社ホンダウイング斉藤^{ゆうげんがいいしや} さいとう^{さいとう}（益田市）

児童養護施設の子どもたちにもクリスマスの楽しみを持ってもらいたいという思いから、毎年12月スタッフ及び活動に賛同した顧客が、サンタクロースのコスチュームを着てクリスマスの飾りつけを施したバイクに乗り、施設や街の子どもたちへプレゼントを配付する活動を行っている。



【ユース部門】 1団体

○特定非営利活動法人KEYS^{とくていひえいりかつどうほうじん}（松江市）

“高校生ら青少年だけでつくる”NPO 法人として、地域社会における関係の希薄化の克服や青少年が地域とつながり続けることができる社会を目指し、自らの通う学校の説明会や地域リーダー育成会等を実施している。活動を通じて小中学生にとってのロールモデルにもなっている。

